

『知財創造教育セミナー第2回（2022.06.21）』

アンケート結果

回答数19件

設 問	選 択 肢	人数	割 合		備 考
・お立場	① 生徒（高校生）	4	21%		
	② 学生（大学生）	0	0%		
	③ 小学校教職員	0	0%		
	④ 中学校教職員	1	5%		
	⑤ 高校教職員	9	47%		
	⑥ 大学教職員	2	11%		
	⑦ 学校の教育活動と連携している民間	1	5%		
	⑧ 教育行政	1	5%		
	⑨ 行政	1	5%		
	⑩ その他	0	0%		
・あなたの気持ちは？			参加前	参加後	
	① ワクワク	13	68%	17	89%
	② まあまあ	5	26%	1	5%
	③ しゅしゅ	1	5%	1	5%
	④ いやいや	0	0%	0	0%
・本日の発表はあなたにとって有益でしたか。	① そう思う	15	79%		
	② ややそう思う	4	21%		
	③ ややそう思わない	0	0%		
	④ そう思わない	0	0%		
・本日を振り返って、一番印象に残っていることは何ですか。また、できれば、その理由も教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> 全体を通して生徒の主体性が大事にされていると感じた。つい、解決策を言ってしまうようになるが待ちながら生徒自身の行動を促したい。 農業高校と工業高校の連携 基本的に担任がそのクラスの生徒の面倒を見るので、五ヶ瀬中学校さんの全職員が担当するということが素晴らしいなと思いました。 探求学習の中で、生徒に鶏の首をはねさせ、その後に食する体験をさせていることに衝撃を受けました。素晴らしい命を考えさせる取組だなと感じました。カメムシがおいしかったらすごいのなと思いました。 熊本農業高校の豚脂の活用。 身近な廃棄物から価値ある宝を生み出している。 指導している先生方の情熱 五ヶ瀬中等さんのお取組について、探究的な学びが他教科・科目に生かされる仕組みが素晴らしいと思いました。 カメムシを食べようと思われたところ。豚の油を使おうと思われたところ。問題に対してどうしようと考えられているところ。それらを実践し、科学的にも評価をされているところ。先生方も「待つ」・「助言する」・「コーディネートする」といった教育的実践をされているところ。 本校での活動は始まったばかりだが、部活動と、より大きな会社に就職すること以外の学校活動に関わりたくない生徒に、他校の先生方のような関りが私にできるかどうかわからなくなっているから。 問いを大切にするという、考え方です。問いから、活動が始まり、自分自身を高めることにつながると実感しました。 気づきを大切に教育されていることで生徒に主体性が生まれていること。 生徒の方々の、前向きで立派な姿勢が一番印象に残りました。よりよい社会をめざす上で、SDGsにもつながる視点を持ちながら、身近な課題等を設定され、研究を継続・実践しておられると思います。 豚脂を使った石鹸でそのような発想をし、実現されたことがすごいいました。 五ヶ瀬の先生と話させて頂きましたが、やっぱり教育とは待つこと（教員の我慢）だと再確認できました。 豚の油を石鹸にする中で鶏の餌にも繋げていたこと 五ヶ瀬教育学校さんの6年間かけて完成される教育です。主体的に課題解決することを生徒にまかせるのではなく、先生方による充実したサポートを受けることができる学校だと思ったからです。 生徒の充実感ある笑顔とコメント 探究を心から楽しみ、学びを深化させている様子が見て取れたから。 "シンデレラネオパーク"。知的財産権の取得・活用にも意識が向いていることは素晴らしい。 はてな貯金です。 楽しみながら、課題探索が出来る仕組みが秀逸だと思いました。 先生と生徒が同じ場において情報共有したこと 				
	<ul style="list-style-type: none"> 高校生からの発表がわかりやすく教員ではなく、生徒が理解しながら進めていることが感じられた。 教員同士での質問が生徒がいると聞きにくい、話しにくい場合もある。 中学校としてできることは何かと考えさせられました。ほとんどの生徒が高等学校、高等専門学校へ進学する中で土台づくりということを念頭に教育を進めていきたいと思います。 楽しい学びの継続であることが第1条件であるということがわかりました。すごいことをさらりと楽しそうにやっていることが、はたから見ているとチームの力なのだなと感じました。 先生の都合でなく、生徒の気づきを待つこと。 生徒と先生の信頼感を感じました。 先生の情熱指導や想いが生徒の気づきの背中を押している。 				

『知財創造教育セミナー第2回 (2022.06.21)』

アンケート結果

回答数19件

<p>・本セミナー全体を通して、感想や気づきをお答えください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ こうした取組が無理なく草の根的に必要な ・ 人材育成の切り口の一つが「探求」であり、「知財」であるなあと改めて思った次第です。 ・ もっと初級の指導を行ってからのでない、生徒はついていけないかもしれません。これは教員も一緒かもしれないと感じました。 ・ 先生という立場の話も聞いて良かったです ・ スマートに形にはめることが子どもの成長を阻害することにならないような配慮が必要。 ・ すばらしい御発表をいただいた両校の生徒・先生方に感謝申し上げます。特に、生徒のために日々指導しておられる先生方の熱意や前向きな姿勢がよく伝わってきました。特に、五ヶ瀬中等教育学校の全寮制での生活は、寝食を共にする中で、家族同様の絆や友情が生まれるのでしょうか。 ・ 皆さんがとてもフレンドリーに接して頂いて、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。 ・ 非常に実のある研修でした。次も参加させて下さい。 ・ 今まで意識してこなかった使わないものを使っていたところに驚いた ・ 豚脂石鹸の商標登録は、顧問の先生にお任せしていたことが多かったので生徒でも商標登録や特許について知る必要があると思いました。また、五ヶ瀬教育学校のカリキュラムは海外の学校で設置されていそうだと思います。私は初めて知ることが多く、自分の知識になることが楽しいです！ ・ 教師と生徒がともに学校代表として参加し、質疑応答をともにおこなっている方法がとても素晴らしいと思いました。これまで参加した研修では、職員のみ報告会のような形式が多かったため、このような形で進めることで、教師と生徒の探究に対する学びが共通して深まると感じました。 ・ 参加者の熱量が高い。一方、現場での先生方のご苦労と大変さが推察される。課題を共有する意味でも本セミナーは有用である。 ・ 他校の取り組みを知ることで とても刺激となりました。いろんな人の考えを知ることは、自分の知見を広げたり 次のステップへのヒントにもなると思いました。 ・ とても良い会だと思いました。 																				
<p>・次回開催に向けての要望や気づきをお寄せください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 途中で生徒だけのルームで話をさせてみたい。 ・ 本校では地域の課題解決を全学年共通テーマとしています。しかし、学年ごとの繋がりが薄いので、有効的な方法がないかと思案しています。 ・ 今回は課題研究の生徒を誘いました。次回こそは教員も誘いたいと思っていますが、8月の勤務時間外や部活動全盛の時間帯は難しいのでより良い時間を期待しています。 ・ もっとたくさんの学校が参加出来れば多くの意見が貰えていいなと思いました。 ・ 感想にも記入しましたが、ぜひ教師と生徒がともに参加する構成でお願いしたいです。 ・ 是非とも次回開催を楽しみとしております。 ・ 自分のようなデジタルに弱い人間が、気軽に参加出来るんだということを、もっと認知、告知出来ると更なる活性に繋がると思います。 																				
<p>・その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ お忙しい中ご準備ありがとうございました。日々の忙しさに負けてできていなかったところに気づくことができました。 ・ 勉強になる機会を与えていただき感謝です。 ・ 生徒の生の意見を聞ける機会は、素晴らしいです。 ・ ありがとうございます。当面は見学のみとなりますが、ぜひ次回以降も参加させてください。 ・ ありがとうございます。 ・ 陳内先生、ありがとうございました。商標登録の出願者に関する質問や調べ方の解説なども大変参考になりました。 ・ 大変勉強になりました。ありがとうございました。 ・ これからの時代 多様性や課題探索が、より重要になってくると思います。 ・ そのなかで、課題探索の学びの入り口にたてるようになるための下準備というか、きっかけ作りをどうしたら育めるかをもっと工夫出来たらなと思いました。 ・ 動機付け、意識付けをどのようにしたら、もっと出来るようにするにかを、このセミナーを通して学びたいです。 																				
<p>・発表希望についてお答えください。(複数回答可)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>選 択 肢</th> <th>人数</th> <th>割 合</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 生徒発表希望あり</td> <td>2</td> <td>13%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 教員発表希望あり</td> <td>1</td> <td>7%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 民間・行政からの発表希望あり</td> <td>1</td> <td>7%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ いまのところ希望なし</td> <td>11</td> <td>73%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	選 択 肢	人数	割 合	備 考	① 生徒発表希望あり	2	13%		② 教員発表希望あり	1	7%		③ 民間・行政からの発表希望あり	1	7%		③ いまのところ希望なし	11	73%	
選 択 肢	人数	割 合	備 考																		
① 生徒発表希望あり	2	13%																			
② 教員発表希望あり	1	7%																			
③ 民間・行政からの発表希望あり	1	7%																			
③ いまのところ希望なし	11	73%																			
<p>・発表希望ありの方は、発表希望の時期とテーマを教えてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な取組事例 ・ 時期は特に拘りません。 ・ 探究の成果を活かした地域振興への貢献事例 ・ 次はエコフィードの研究を発表したいです。宜しく願い致します。 																				